

発表項目 (行事名)	弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を、次のとおり実施いたしますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 訓練の目的 国から弾道ミサイルに係る情報が伝達された場合における避難など住民がとるべき対応・行動について訓練し、その普及・啓発を図る。</p> <p>2 主催 国(内閣官房、消防庁)、北海道、歌志内市</p> <p>3 訓練想定 X国から弾道ミサイルが発射され、我が国に飛来する可能性があると判明</p> <p>4 日時・場所等 日 時：令和5年11月17日(金) 10:00~10:10頃 場 所：歌志内養護老人ホーム楽生園(歌志内市字文珠244番地2) 参加者：入所者等約30名</p> <p>5 訓練内容 (1) 訓練項目 ア 模擬のJアラート音声や緊急速報メールにより情報伝達を受けた施設職員が、館内放送を使用して入所者等へ情報伝達を実施 イ 老人ホーム内において、入所者等が避難行動を実施 (2) その他 同日13:30~14:00頃、歌志内市役所において初動対処訓練を実施 ※ 天候状況等に応じ、予定変更の可能性があります。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等重症化リスクの高い方が多く生活する高齢者施設における訓練ですので、感染症対策としてマスクの着用、手指消毒の徹底をお願いします。</li> <li>・発熱等体調不良がある場合は、取材を見合わせていただきますようお願いいたします。</li> </ul>		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レター	永田クラブ、総務省記者クラブ	

担当 (連絡先)	<p>総務部危機管理局危機対策課(担当者：危機管理係 本田)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5014</p> <p>内線 22-581</p>		
-------------	------------------------------------------------------------------------------------	--	--